

「本證寺ハスの会」の皆さんへ

# 本證寺ハスの会たより

梅雨も明け、いよいよ夏本番。暑さも益々厳しくなってきました。  
南西の内堀では 7月始めからハスが開花し、今は最盛期を迎えています  
是非、みなさんも見に来てください。



## 7月1日 三ツ川ふれあいまつりに ザリガニ釣りで 本證寺ハスの会参加

▼前日(6月30日)から 準備です

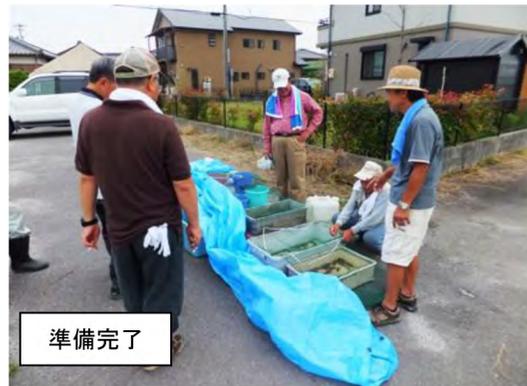
ザリガニの  
確保もOK



ケースもきれいに洗って  
明日は、子供達を迎えます



準備完了



▼当日、7月1日は あいにくの雨模様。

### 三ツ川ふれあいまつりの全景



この辺りが  
ハスの会の  
ブースです

断続的に雨が降る中、屋根のあるところがザリガニ釣りの場所でした

▼イシガメ、ライギョなどの展示は  
「これは珍しい!」「今でもいるんだ?」「昔しはこれを・・・」  
みなさん、いろんな物を食べてきたのですね。  
生き物の展示も好評でした

鹿乗川は  
ミドリガメばかりで、  
ヌートリアも子連れで  
歩いているよ



声をかけてくださる方々は  
環境の変化が  
気になっているようです



釣りにはなっていないようなキッズも  
いましたが、ザリガニ釣りは 開始早々から  
終始 子供たちが集まっていました

## 7月5日 刈谷と豊田のハスの視察

「なぜ、本證寺のハスは…？」他のハス池の視察に 行ってきました

### I : 刈谷市今川町の花池

▼外周 600メートルのコンクリートのよう壁の農業用ため池

スイレンがある

ハスは生い茂っているが  
花は少ない

葦があり、ヌートリアの  
捕獲用ワナがある



- ①数十センチ程度の透明度がある
- ②水深は 1.5メートルほど
- ③スイレンが植えられている。スイレンはペットボトルを利用した浮きで仕切られ、管理されている。  
また、スイレンは 野鳥の食害にあうため 防鳥用の糸が張られている。
- ④トンボ、特に イトトンボが たくさん目につく。
- ⑤道を挟んだ用水に ライギョの死骸を発見。付近にはライギョもいるようだ。
- ⑥たぐさん目につくのはヒシ。スイレン、ホテイアオイは 意図的に入れられたものと思われる。  
水中には「マツモ？フサモ？ガボンバ？」と「オオカナダモ」が 茂っている。ザリガニは見つからない。
- ⑦隣接する休耕田にも ハスが植えられているが、部分的に穴が明いたように ハスの無いところがある

### II : 豊田市 竹村駅の西

▼休耕田に植えられたハス



- ①休耕田を利用したハス池である。水底は本證寺のような泥沼ではない。
- ②同じ花がすくぶるたくさん咲いている。品種はひとつであろう。
- ③ザリガニは 至る所に姿が見え、多数生息している。

## 7月5日～7日 外来生物の駆除



▼たくさんのアメリカザリガニが 捕獲されますが、昨年と比べてどうでしょうか・・・

昨年(2011年)7月のザリガニ	今年(2012年)7月のザリガニ
	
	間違いなく 昨年よりたくさん捕獲されています

▼タニシもかごワナに入っていました。



マルタニシです。  
大きいですが、  
外来種ではありません。  
国内産のタニシです。  
環境省が「コリ」:  
準絶滅危惧種(NT)の  
タニシです。

ホイアオイの  
整理です。  
半分くらいで  
管理するのが  
よいそうです。



## 行事案内

### ●8月度 外来生物の捕獲の案内●

8月度の 本證寺内堀 外来生物の駆除を 下記日程(日時)で 行います

正面の内堀には 未だハスの蕾を見ることはできませんが  
都合のつく方は 本證寺にお集まりください。(雨天決行)

- |           |        |         |        |             |
|-----------|--------|---------|--------|-------------|
| ① 8月2日(木) | 10:00～ | ワナかけ    | 17:00～ | ワナ巡回・捕獲     |
| ② 8月3日(金) | 9:00～  | ワナ巡回・捕獲 | 17:00～ | ワナ巡回・捕獲     |
| ③ 8月4日(土) | 9:00～  | ワナ巡回・捕獲 | 16:30～ | 捕獲・ワナ回収後片付け |

### ●中間報告会(予定)●

平成24年の『本證寺ハスの会』活動中間報告 と 安祥文化のさとまつり について

9月8日(土) 16:30～18:30

・外来生物の駆除の後に予定

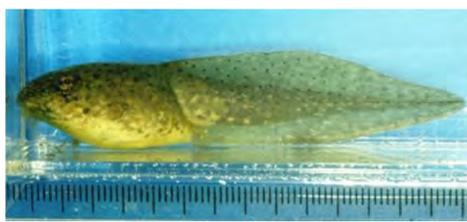
## 紹介シリーズ ～本證寺の生き物～⑦

### =本證寺で見つかるカエル=

#### 本證寺の境内で見つかる

#### ▼ウシガエル

特定外来生物

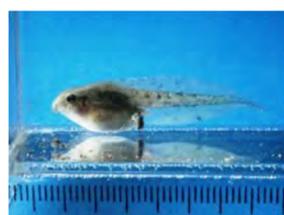


▲<牛蛙>1～3mも跳躍し、泳ぎも潜水もうまいため、日本で一番捕獲しにくいカエル。鳴き声が牛の声に似ているためにこの名があるが、「食用がえる」としても有名。鼓膜の大きさはオスの方が大きい。

<外来種としての影響>沖縄諸島の中には、ウシガエルの定着、急増とともに他のカエル類がほとんど見られなくなった島がある。

#### ▼ニホンアマガエル

本證寺内堀では見られず周りの  
田んぼや用水路で見つかる



▲小型のカエルで、一般に可愛い印象が持たれているが、皮膚からは刺激性の物質が含まれる。

#### ▼ヌマガエル



▲国内では温暖な地方でしか見られないが、分布域では人里近くでも数が多く、馴染み深い。全体に柔らかい印象のカエルである。ツチガエルに似ているが、皮膚の隆起が小さいことと腹部は白色で滑らかなことで区別できる。

#### ▼トノサマガエル



▲風格のあるカエルで実際以上に大きく見える。鼻先が長く、目が横向きについているため、きつい顔つきをしている。名前は有名だが関東地方などには分布していない。跳躍力は強い。名前の由来は「殿様」のように悠然としているところからきたと言われている。